

An Extended Form of liheci (Loosely -- connected Structure of Verb and its Object with Inserted Demonstrative Pronouns zhe/na 1

| | |
|-------|--|
| メタデータ | 言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-03 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: Otaki, Sachiko メールアドレス: 所属: |
| URL | http://hdl.handle.net/2297/782 |

離合詞に“這個／那個”を挿入した 合成語拡張形式について (一)

— その拡張意義と文法的意義特徴の分析 —

大 滝 幸 子

1. はじめに

本稿で扱う「離合詞」という複合語⁽¹⁾は、これまでの代表的語法研究書では、つぎのように取り上げられている。

I) A phrase can be expanded and varied in many ways. A compound can be expanded in a limited number of ways, provided its constituents remain in the near context. We have called such limited forms of expansion “ionization”. 【赵元任1968; Chapter 6 Compounds (p426)

(フレーズはさまざまな方法で拡張されて多彩なものになる。複合語というものは限られた方法で拡張されて、その構成要素は文中の近い位置に置かれるかたちで残る。この本では、こういう拡張のための限られた形式を「イオン化」と呼ぶ。) (筆者訳; 第3章単語と形態素, の中に、“Ionized Forms” (p159) の項目もある。)

II) 述賓結構可以分成粘合式和组合式两类。粘合式述賓結構的述語是单独的動詞(不帶補語和後綴), 賓語是单独的名詞(不帶定語)。凡不符合以上條件的述賓結構都是组合式述賓結構。……“吃虧”的“虧”是粘着語素, 不是詞, 所以“吃虧”是述賓式複合動詞, 不是述賓結構。可是述賓式複合動詞跟其他典型的複合詞不一樣, 往往可以擴展。例如:

吃虧 (FB) 吃点虧 : 「損をする→少し〜」

| | | |
|---------|-------|------------------|
| 招生 (FB) | 招一次生 | : 「入学者を募る→一回～」 |
| 制图 (BF) | 制一张图 | : 「設計図を画く→一枚～」 |
| 失火 (BF) | 失了几次火 | : 「火事をだす→何度か～」 |
| 阅卷 (BB) | 阅过卷没有 | : 「答案を調べる→調べたか？」 |
| 起草 (BB) | 起个草 | : 「原案を書く→ひとつ～」 |

扩展以前是复合词，扩展以后就成了组合式述宾结构。【朱德熙1982；第8章述宾结构 (p112)】

(述目構造は密着式と組み合わせ式の2種類がある。密着式の述目構造の述語は単独の動詞であり(補語や接尾辞を伴わない)、目的語は単独の名詞(連体修飾語を伴わない)である。おおよそ以上の条件にかなっていない述目構造はすべて組み合わせ式述目構造である。……「損をする」の「“亏”(損)」は付属形態素(筆者注:英訳はBound morpheme:用例の中では略称Bで示されている。なお自由形態素Free morphemeは用例の中で略称Fで示されている)であって単語ではないので、「損をする」は述目式の複合動詞であって、述目構造ではない。ただ、述目式複合動詞は他の典型的な複合動詞と異なり、しばしば拡張することができる。……(これらの用例は)拡張以前は複合語であり、拡張以後は組み合わせ式の述目構造である。) (筆者訳)

I) で引用した赵元任1968が述べている、「その構成要素は文中の近い位置に置かれるかたちで残る。」の意味は、II) で引用した朱德熙1982が挙げた、「付属形態素は自由形態素と離してはならない。」という原則に基づく次のような例のことを指していると考えられる。

只能说“失了一次火”，不能说“失了一次”。(上掲書p112)

これらの定義づけの仕方をみると、離合詞が単語(複合語)とフレーズとの境界線に位置する文法形式として扱われていることがわかる。二つの形態素を繋げて用いるときには「単語としての統一された一つの意味、すなわち一つの意義素」を表す。形態素の意味を二つ合わせて表しているのではない。しかし、形態素を離して用いるには、二つの形態素の間に挿入された形式の

意味と別に、個々の形態素が各々の意味を独立して表せることが必要となり、同時に様々な共起制限が生じてくる。すなわち、離合詞がフレーズとしての文法機能を備えるためには、単語と単語とで構成されている典型的フレーズとは異なり、その挿入できる形式に単なる語義的不一致だけでは説明のつかない制限が存在している。この共起制限は従来、ひたすら、暗記するしかない言語事実とみなされてきた。しかし、多くの離合詞について、その挿入成分に対する共起制限を検討した結果、筆者はその共起制限にも、一応の文法的説明基準が見いだされうると予測するにいたった。

この文法的説明基準を解きあかすために、筆者はすでに、北京語言文化大学の中国語教師鹿琮世女史（当時59才）と李清华女史（当時49才）をインフォーマントとして、彼女たちが使用頻度が高いと判定した離合詞と、《現代汉语词典》（中国社会科学院语言研究所词典编辑室編）の語彙項目としてたてられている離合詞（二重斜線//の符号²）が注音に用いられている：【赵金铭1984】の統計によれば2533項目）から選びだしたもの、併せて546個を対象に、離合詞の挿入形式の用法一覧表を作成したことがある。（【鹿宗世，李清华，大滝幸子編著1990（pp173～236）】）

また、その一覧表の調査項目のうちで“人称代名詞+的”を挿入できる離合詞について考察を加えた結果、【大滝1991】において離合詞に各種の形式を挿入した拡張形式全体の語義がどのように異なっているかについて、その用法が4種類にグループ分けできることを明らかにすることができた。そのグループ分けのありかたは次のとおりである。

(1) “我的／你的／他的”のみが挿入できる離合詞

- ① 複数の動作主が各々独自に行う動作を対比する表現。
- ② 人称代名詞のうち、どれかが挿入できない。

(2) “我的／你的／他的”と“谁的”が挿入できる離合詞

- ③ 介詞構造に書き換えられる。
- ④ 介詞構造に書き換えられない。

今回の用法調査では、この4種類のグループ分けのうち、グループ②に含まれる離合詞は“我的”を挿入できないものがほとんどであり、しかも、3

人のインフォーマントの回答にバラツキがみられた。前回の調査でも、この②グループについてはインフォーマントの間に大きな語感の差がはっきり現れたことと関係がある。グループ①②に属する離合詞は“人称代名詞 i + 動詞 + (人称代名詞 i + 的) + 目的語”というフレーズがもつ語義的特徴(人 i が勝手に自分だけで V する)と共起することになるが、その際、年配のインフォーマントたちが聞き手との友好的関係を保持するために聞き手の感情を考慮している(例えば“搗鬼”には“他的”のみを入れる、“我的”だけしか入れない離合詞はない)のに対し、若い世代は“我的/你的/他的”すべてを挿入するか、またはすべてを挿入しないという区別しか回答してこなかったのである。

このような世代による語感の違いは、“这个/那个”の指示詞の体系においてもみられた。鹿琮世、李清华両女史が報告した「“这个/那个”の片方しか挿入できない離合詞」が今回の調査では見いだされなかったのである⁽³⁾。

これらの言語事実は、離合詞が土着的な庶民的な口語表現であり、地域差および年齢差で用法が左右されやすいことを示すものといえる。日常的な表現ほど規範化されにくく、個人的用法に個性が残りやすい、つまり、離合詞の拡張用法は動詞の典型的用法ではなく、周辺の用法として流動性を残していると考えられる。

しかし筆者は、以下の2点の理由(1)内省報告の一致しない用法のパラセンテージが低い。(2)用法が不一致である場合、個人的傾向が見いだされる。に基づき、離合詞の挿入形式が文法研究の対象になりうると判断した。

そこで最初に、独自の基準(後述)で調査対象に選定した「“这个/那个”を挿入できる離合詞」について、その単語としての意義素及び離合詞を構成する二項(「V成分」「O成分」と呼ぶ)との語義的關係が、“这个/那个”の挿入の可能性に対して、どのような影響を与えるかを明らかにしようと考えた。つぎに、離合詞に挿入可能ないくつかの形式について、相互の文法的相補關係を離合詞用法一覧表によって概観し、そこから離合詞の意義素に含まれる文法意義特徴とフレーズレベルでの文法的特徴(その中でも単一の統合型ごとにみいだされる文法的特徴を「統合特徴」と呼ぶ)にはどのような

差異があるかを考察する⁴⁾。そして研究の最終的到達目標を、「離合詞の各挿入形式の選別基準」について何らかの文法的説明を見いだすこととした。

ただし本稿は紙幅の関係上、その研究目的を達するための方法と、その拠って立つ理論的概念について記述する「総論篇」とし、その方法による考察結果は後日、「各論篇」として著すことにする。

2. 離合詞の挿入形式についての調査項目およびその文法課題

2-1. 【考察1】“这个／那个” “这次／那次” “这样的／那样的”

本稿では“这个／那个”が挿入出来る離合詞を考察対象とする。

まず、離合詞が拡張した「フレーズ全体の語義的特徴（その中でも単一の統合型ごとに見いだされる語義的特徴を「統合語義」と呼ぶ）」を検討して、個々の統合語義が表示する現象枠のなかにあつて、“这个／那个”の意義素がどのような現象素を表示するか⁵⁾を考察することにより、O成分が自由形態素（「F」と略称する）であるのか、付属形態素（「B」と略称する）であるのかという語構成を判定するための重要な情報のひとつとして用いる。「F」とは、現代中国語において単独で単語になれる形態素であり、「B」とは、通時的にみれば単独で単語になったことがあり、その語義が記録として残っている形態素、または現代中国語においては単語の一部としてしか用いられない形態素のことである。【赵&张1996】では《汉语水平词汇与汉字等级大纲汉字》が収録した3590個の動詞目的語表現の中に248個の離合詞が含まれているとして、その語構成を次のように分析している。

① B B (30個) ② B F / F B (164個) ③ F F (54個)

ただし、この論文が示した2種類の分類表において、同一の離合詞が2箇所へ帰属されている例がいくつかあり、語義的にみて同一の形態素と思われるものが「F」「B」にもカウントされてもいるが、その根拠は示されていない。⁶⁾このような異同が生じるほど、離合詞の語構成は語義だけでは判定しにくいものであり、その離合詞がフレーズ的要素の強い拡張形式をもつか、もたないかという文法的機能（文法意義特徴の発揮のされかた）を考

慮しつつ、語構成を判定するべきであろう。

“这次／那次” “这样的／那样的” の用法は、その離合詞が（１）内部構成が一単語としてまとまりの強い語構成を持つ、または（２）動詞目的語フレーズに近い緩い内部構成の語構成を持つ、という識別に用いられる。すなわち、（１）の場合に“这次／那次” が使いやすい。（２）の場合に“这样的／那样的” が使いやすく、〇成分の連体修飾として機能する。という予測がたてられる。ただし、“这样的／那样的” には「動作のやりかた」を示す用法もあり、その場合、離合詞の語構成は緊密（１）であると考えられる。

最後に、【大滝1991】で分類を加えた“我的／你的／他的／谁的”を挿入できる離合詞グループとの重複状態および分離状態の考察を基本として“这个／那个”と“我的／你的／他的／谁的”が離合詞に挿入された、各々の統合型内で担う文法的特徴がどのように異なっているかを検討できるはずである。この文法課題は【考察3】で改めておこなうことにする。

2-2, 【考察2】離合詞〇成分の前方移動：“把”の目的語，“这个／那个”を冠した主部⁶⁷⁾

この書き換え調査は、離合詞の〇成分が「F」であるという前提のもとに行われる。もし、「F」であるのに前方移動できないならば、それはV成分との関わりや統合語義の中での語義意義特徴が通常の単語としての用法よりも制限を受けていたことを示すと考えられる。また、「B」であるにも関わらず前方移動できたならば、語義面からみた「B」が離合詞の中で文法的には「F」としての文法意義特徴を獲得しているとみなせるであろう。

次に、“把”字句の目的語が担う文法的特徴（単一統合型の統合特徴）と、主部が担う文法的特徴の異同をあきらかにできる可能性がある。“把”の目的語の位置への前方移動と主部の位置への前方移動のどちらか一方しかできない離合詞が存在するからである。

また“这个／那个”が指示詞として担うとされてきた「限定性連体修飾」⁶⁸⁾という文法意義特徴が、上記統合型内での文法的特徴とどのような共起

離合詞に“這個／那個”を挿入した合成語拡張形式について(一) (大滝)

関係にあるかを示す用例を分析することによって、その内容を具体的に示すことができるであろう。なぜならばO成分の中で、“这个／那个”と修飾統合型を作らずに前方移動できるものと、“这个／那个”によって限定修飾されなければ前方移動できないものが別れているからである。

2-3, 【考察3】“人称代名詞+的”

“这个／那个”による限定性連体修飾と、“人称代名詞+的”による限定性連体修飾との間にどのような文法的機能の違いがあるのか、また双方に何かしらの関連性があるかどうかを検討できる。中国語の文法用語では従来から両者の違いを“特指”“領属”と呼び分けてきたが、その区別を「離合詞用法一覧表」と具体的用例に拠り分析できるであろう。

次に、フレーズ化した離合詞の統合語義を検討することにより、主語の位置にある動作主と挿入された“你的／他的／谁的”が現象枠内で指示している表示する人物とが、どのような人間関係を結んでいるか、を解釈する。そして、その現象枠内での人間関係が文法的特徴としては、(1) 離合詞のV成分が動詞として意義素内に持つ格(第一次格)と、それに呼応して担われた「格補充」という統合特徴とが担われている。(2) 動詞に対して共役者、受益者、目的^{‘o’}など介詞構造で表される第二次格を格補充している、の、どちらを表示しているかを明らかにして、正確な用法の記述を試みる。

さらに、【大滝1984】の4分類のうち“谁的”が挿入できる離合詞グループ(③④)について、具体的用例のなかで“谁的”が表示する現象素に次の区別がたてられるかどうかを検討した。(1) 疑問をあらわし、他の人称代名詞によってその回答を表すことができる(2) 不定詞として「～の人なら誰でも」という汎称を表す^{‘1o’}(3) 疑問詞の用法ではあるが、話し手が最初から「該当する回答が存在しない」と予測している文、すなわち反語文をつくる。

そして、個々の離合詞の語義意義特徴と、この3種類の“谁的”の用法とに何らかの相関性があるかどうかを検討した。

以下、これらの考察を順次すすめていくにあたって、次項でまず、本稿で用いた用法調査の作成方法を説明し、作成された「離合詞用法一覧表（表Ⅰ・表Ⅱ）」は、そのあとで【調査資料篇】として凡例をつけて掲載する。

3, 調査対象とする離合詞の選定およびインフォーマント調査の方法

3-1, [基本資料]の作成

『中国語離合詞 500』の共著者である鹿琮世（1931年生）、李清华（1941年生）の二人の女史が作成した用法一覧表をもとに、1990年当時30歳代であった社会人男性2名（尹景春：1956年生、顾京奇：1959年生）と、20歳代の男子留学生2名（顾京昇：1962年生、杨光：1967年生）とにインフォーマントを依頼して、チェックを入れた調査表から、“这个／那个”の挿入可能と報告のあった離合詞168個を、まず基本的調査対象として選定した。

この当時の6名の協力者はすべて小学校時代を北京で過ごし、来日するまで北京で生活していた人たちである。それにも関わらず、二人の女史が作成して著書に記載した用例一覧表と、20才以上年齢差のある若い男性たちの語感とには、大きな差が生じていた。前項でも触れたように、両女史の報告では、二人がそろって、“这个／那个”の片方しか使いそうにないと報告のあった離合詞が、すべて若い世代からは“这个／那个”双方が使えるとの報告があったことである。そして、若い世代には“这个”と“那个”の間に用法の違いが全く見いだされなかったことである。^{〔11〕}

今回、本稿を著すにあたっては当時のインフォーマントとの連絡を密にとれないために、その中から杨光氏（30歳）にのみインフォーマントを依頼し、その他に新しく二人のインフォーマントを依頼した。

李绍晶氏（34歳）は生まれてから中学校卒業までを河南省延津県で過ごし、杨晓芬女史（42歳）は上海市で過ごした人で、ともに北京在住期間は高等教育を受けた短期間に限られている。したがって、先の基本資料に記録された6人の語感の内省報告と些かの食い違いが生じることはやむを得ないため、一度すべての確認をとりなおしてある。

3-2, [補充資料]の作成

(1) 中国出版物からの離合詞補充

基本的資料の作成時には、離合詞に関する論文はもとより、中国で作成された離合詞を中心にとりあげた辞書の類も皆無であった。したがって、離合詞として取り上げる語句も、二人の中国人教師がその教育経験に基づいて、個人的判断によって決定したものであった。しかし、その後、管見の限りでは2種類の信頼度の高い離合詞関係の語学資料が出版された。

その一つは、《汉语水平词汇与汉字等级大纲》北京语言学院出版社1992,の中で品詞分類が空欄になっている語句に、離合詞が多くとりあげられていることである。【赵&张1996】はその中のどれを離合詞として扱うべきかを、中国語教育の現場から捉え、かつ、VO成分おのおのがFであるかBであるかについて判定した論文であり、本稿でもその見解を参考として、基本的離合詞の選定を行った。

もう一つは、《现代汉语离合词用法词典》北京师范大学出版社1995,において、離合詞とみなすべき語句が巻末に列挙され、語彙項目として代表的離合詞とされた語句が選ばれていることである。

本稿では両資料を比較して、共通して選ばれている離合詞の中から77個を新たに調査対象として補足した。この77個の離合詞に対し、基本資料と同じく、【考察1】【考察2】【考察3】の用法調査を行った。

(2) 離合詞の構成成分を中心に考慮した離合詞補充

【考察1】をより深め、V成分とO成分のどちらの形態素が原因で“这个那个”の挿入が妨げられているのかを判定するために、複数個の形態素と組み合わせられるような形態素(V成分、O成分を問わない)の中に含む離合詞を上述の《现代汉语离合词用法词典》の語彙項目中から20個、選び出し、調査対象として補足した。例えば、“报信”は“这个／那个”の挿入が可能であるのに、“报幕”には挿入できない。そこでV成分“报”とO成分“幕”のどちらに原因があるのかを確かめるために、“报仇”と“谢幕”の用法を

新たに調査して比較検討した。その結果、“报仇”には“这个／那个”が挿入されないのに対し、“谢幕”“开幕”“闭幕”にはすべて挿入できることがわかり、O成分“幕”が“这个／那个”と共起制限をもつことが判明した。これらの分析は多く(表I)の配列、すなわち「共通のO成分を持つ離合詞」をまとめた配列に反映しているが、個々の離合詞の語構成を検討する際には具体的用例を通して検討を加えることになる。

3-3, 内省報告の収集方法

すべて、インフォーマント自身がその用法を「使う」か「使わない」といふ、率直かつ直観的な語感調査にしぼった。第一次調査では、使う場合は「ok」、使わない場合は「no」とだけ記入してもらった。

次に、「ok」「no」と回答がわかれた用法について、「ok」としたインフォーマントに例文を提示してもらい、その例文を列挙した表を「no」としたインフォーマントにチェックしてもらった。

そして第三次調査として、筆者の方からの文意の確認、および文型の適格性についての判断もメモしたうえで、インフォーマント全員に用例の再確認を求めた。

用法一覧表に記入してある内省報告は、このようにして得られた最終的な内省報告である。

4, 調査資料篇【離合詞用法一覧表(表I, 表II)】

4-1, 表Iと表IIでの離合詞の配列

表I: 調査資料中で共通のO成分を有する離合詞がいくつかある場合、そのO成分のアルファベット順にまとめて配列する。

表II: 調査資料中に共通のO成分をもつ離合詞がない場合、そのV成分のアルファベット順に配列する。

4-2, 表 I と表 II の凡例

まず、表 I と表 II に共通の 3 種の【調査項目】について記述方法を述べる。

【考察 1】項：“这个／那个”が共に挿入できれば「OK」と記入。

“这次／那次”“这样的／那样的”が挿入できる場合、共に挿入できれば[；]符号のあとに「OK」と記入。どちらか一つのみ挿入できる場合は、「次」か「样」かを記入。

【考察 2】項：文型として、“把”の目的語に O 成分が使えれば「把」，O 成分に“这个／那个”の修飾をつけて主題化できれば、「主」と記入。文脈意義に特徴がある場合は()でくくる。

【考察 3】項：“我的／你的／他的／谁的”が 4 個すべて挿入できれば、「OK」と記入。「OK」の場合、“前置詞+代名詞”を用いて、状況を書き換えられる場合は、その前置詞を[]内に記入する。

“谁的”が挿入できない場合、「我的／你的／他的」を、「w/n/t」と略して個々に記入。

「WNT」という半角大文字は【大滝1984】におけるグループ②で報告されていた「挿入できる形式」。また、；マークの右側にかかれているものは『離合詞500』での用法。

次に各項目に共通に用いた【共通凡例】について述べる。

1) 3人のインフォーマントの意見が分かれた場合；

「使う」とした人の姓名を次のマークを用いて記入。

杨晓芬=●，李绍昌=◆，杨光=■

2) 「使わない」という一致した報告があった場合；「※」マークを記入。

3) 表中の「①②③……」は、その表ごとの注釈を示す。

4) 離合詞の左右の「▼」マークは、3人のインフォーマントのうち、1人しか“这个／那个”の挿入を認めなかったことを表す。

5) 多義をもつ離合詞は、その語義をABCの符号でわけて、表の欄外に注記した。

4-3, 離合詞用法一覽表・表 I

<表 I-1>

| | 離合詞 | 【考察1】 | 【考察2】 | 【考察3】 | |
|-----|-----|-------------|---------|----------------|----|
| [案] | 翻案 | OK ; ※ | 把 ; 主 | ※ | |
| | 破案 | OK ; OK | 把 ; 主 | w, n, t | |
| | 定案 | ●■ok ; OK | 把 ; 主 | OK (谁的=反語文) | |
| [班] | 换班 | OK ; OK | 把 ; 主 | OK | |
| | 加班 | OK ; OK | 把 ; 主 | w, n, t | |
| | 交班 | OK ; OK | 把 ; 主 | w, n, t | |
| | 接班 | OK ; OK | 把 ; 主 | OK | |
| | 上班 | OK ; OK | 把 ; 主 | w, n, t | |
| | 值班 | OK ; OK | 把 ; 主 | w, n, t | |
| | 坐班 | ●◆ok [次] ◆样 | 把 ; 主 | OK | |
| | [本] | 亏本 | OK ; OK | 把 ; 主 | OK |
| | | 赔本 | OK ; ※ | 把 ; 主 | OK |
| [病] | 发病 | OK ; OK | 把 ; 主 | ●w, n, t | |
| | 闹病 | OK ; OK | (把) (主) | w, n, t | |
| | 生病 | OK ; OK | ※ ; 主 | ●w, n, t | |
| [车] | 包车 | OK ; [次] ◆样 | (把) ; 主 | OK | |
| | 赶车 | OK ; [次] ◆样 | 把 ; (主) | OK | |
| | 卸车 | OK ; [样] | 把 ; 主 | ok (業者仲間の話題) | |
| | 转车 | OK ; [次] ■样 | (把) (主) | ※ | |
| [仇] | 报仇 | OK ; OK | 把 ; 主 | OK [替, 为] | |
| | 结仇 | OK ; OK | 把 ; 主 | ※ | |
| [底] | 揭底 | OK ; OK | (把) ; 主 | OK | |
| | 有底▼ | ●ok ; ●样 | ※ ; ●◆主 | ●ok, | |
| [毒] | 吸毒▼ | ●ok ; ●ok | 把 ; 主 | ●w, n, t | |
| | 消毒 | OK ; OK | 把 ; 主 | ●w, n, t, ◆■OK | |
| | 中毒 | ●◆ok ; OK | ※ ; 主 | ※ | |
| [法] | 犯法 | OK ; [样] ●次 | ●把 ; 主 | OK | |
| | 违法 | ●■ok ; ■OK | ※ ; 主 | ※ | |
| [稿] | 拟稿 | OK ; OK | 把 ; 主 | w, n, t | |
| | 投稿 | OK ; OK | 把 ; 主 | w, n, t | |
| [工] | 加工 | ●■ok ; OK | (把) (主) | ●ok, ◆■w, n, t | |
| | 旷工 | OK ; [次] ◆样 | 把 ; 主 | ●w, n, t | |
| | 招工 | ●■ok ; OK | 把 ; 主 | ●ok, ◆■n, t | |
| | 做工 | ●■ok ; OK | 把 ; 主 | w, n, t | |
| [关] | 把关 | OK ; OK | 把 ; 主 | w, n, t | |
| | 过关 | OK ; OK | 把 ; 主 | OK | |
| [号] | 编号 | OK ; OK | 把 ; 主 | OK [为, 给] | |
| | 对号▼ | ●ok ; ※ | 把 ; 主 | ※ | |
| | 挂号 | OK ; [次] | 把 ; 主 | ※ | |
| [话] | 讲话 | OK ; [样] ■次 | 把 ; 主 | w, n, t | |
| | 说话 | OK ; [样] ■次 | 把 ; 主 | w, n, t | |
| | 谈话 | ●■ok [样] ■次 | 把 ; 主 | ※ | |

離合詞に“這個／那個”を挿入した合成語拡張形式について (一) (大滝)

<表 I - 2 >

| | 離合詞 | 【考察1】 | 【考察2】 | 【考察3】 |
|-----|------|--------------|-----------|-----------------|
| [谎] | 撒谎 | OK ; OK | 把 ; 主 | w, n, t |
| | 说谎 | OK ; OK | (把) ; 主 | ●w, N, T ◆■N, T |
| [火] | 点火 A | OK ; [次] | 把 ; 主 | OK [为] |
| | B | ●◆ok ; ●◆ok | ※ ; ※ | ◆ok [跟] |
| | 发火儿 | OK ; OK | 把 ; 主 | OK |
| [家] | 成家 | OK ; OK | 把 ; 主 | ※ |
| | 当家 A | OK ; [样] ◆次 | 把 ; ◆主 | ◆ok |
| | B | OK ; ◆次 ◆样 | 把 ; 主 | ●wnt ◆■ok |
| | 看家 | OK ; [次] | 把 ; 主 | OK |
| [假] | 放假 | OK ; OK | 把 ; 主 | w, n, t |
| | 请假 | OK ; OK | 把 ; 主 | w, n, t |
| | 休假 | OK ; OK | 把 ; 主 | w, n, t |
| [价] | 还价 | OK ; [样] ■次 | 把 ; 主 | ※ |
| | 讲价 | OK ; [次] ◆样 | 把 ; 主 | OK |
| | 讨价 | OK ; [次] ◆样 | 把 ; 主 | ●ok ◆■w, n, t |
| [军] | 将军① | OK (样) (次) | 把 ; 主 | OK |
| | 行军▼ | ●ok [次] (样) | 把 ; 主 | ●w, n, t |
| [课] | 补课 | OK ; [样] ●次 | 把 ; 主 | w, n, t |
| | 旷课 | OK ; [次] ◆样 | 把 ; 主 | w, n, t |
| | 上课 | OK ; [样] ■次 | 把 ; 主 | OK |
| [口] | 开口 A | OK ; [样] ◆次 | ◆把 ; 主 | ◆ok② ●■w, n, t |
| | B | ◆ok ; ◆样 | 把 ; ◆主 | ◆ok |
| | 夸口 | OK ; [样] ■次 | 把 ; 主 | ※ |
| [苦] | 吃苦 | OK [样] ●■次 | (把) ; 主 | w, n, t |
| | 受苦 | ok ; [样] ◆■次 | (把) ; 主 | (谁的) 反語文のみ |
| [款] | 罚款 A | OK ; ◆ok | 把 ; 主 | ●wnt ◆ok [被, 跟] |
| | B | ◆ok ; ◆ok | ◆把 ; ◆主 | ◆ok |
| | 付款 | OK ; OK | 把 ; 主 | OK [为, 替] |
| | 汇款 | OK ; OK | 把 ; 主 | w, n, T |
| [礼] | 敬礼 | OK ; ●◆样 | 把 ; 主 | w, n, t |
| | 赔礼 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | w, n, t |
| | 送礼 | OK ; OK | 把 ; 主 | w, n, t |
| [脸] | 丢脸 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | OK |
| | 刮脸 | OK ; OK | 把 ; (主) | OK |
| [密] | 保密 | OK ; OK | ●◆把 ; ●◆主 | ●ok |
| | 泄密 | ok ; [次] ◆■样 | 把 ; 主 | ※ (←→泄气ok) |

注釈①具体的な軍隊とは関係なく、「無理難題を出す」意味で使う。

②「強制して誰かの口を割らせる」という意味変化が生じる。

“点火” A 火を灯す, B トラブルを起こす; “当家” A 家事をする, B 自分で決定する; “开口” A 人に頼みごとをする, B 刃物をとぐ。

“罚款” A 法律による罰金を払う, B 契約の相手へ違約金を払う。

<表 I - 3 >

| | 離合詞 | 【考察1】 | 【考察2】 | 【考察3】 |
|-----|------|--------------|----------|--------------|
| [面] | 出面 A | OK ; OK | ※ ; ◆主 | OK |
| | B | ◆ok ; OK | ※ ; ◆主 | ●■ok, ◆w,n,t |
| | 当面① | (ok) ◆■ok | ※ ; ※ | OK |
| [名] | 出名 | OK ; OK | ※ ; ※ | w,n,t |
| | 提名 | OK ; OK | 把 ; ●◆主 | OK |
| | 有名 | OK ; (样) | ※ ; (主) | ●w,n,t |
| [命] | 卖命 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | w,N,T |
| | 拼命 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | w,n,T |
| [气] | 赌气 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | ※ |
| | 解气 | OK ; ◆ok | 把 ; 主 | OK |
| | 生气 | OK ; OK | 把 ; 主 | OK |
| | 受气 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | OK |
| [情] | 领情 | OK ; [样] ■次 | (把) ; 主 | OK |
| | 求情 | OK ; OK | (把) ; 主 | OK |
| | 说情 | OK ; OK | 把 ; 主 | w,n,t |
| [热] | 发热 A | ●◆ok ; [次] | ●◆把 ●◆主 | OK |
| | B | ◆■ok ; ◆■ok | ◆把 ; ◆主 | ◆OK |
| | 加热▼ | ●ok ; OK | ●◆把 ●◆主 | ●ok◆w,n,t |
| [人] | 成人▼ | ●ok ; [样] ●次 | ●◆把 ; ※ | ●w,n,t |
| | 丢人 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | OK |
| | 求人 | OK ; [样] ■次 | 把 ; 主 | w,n,T |
| [伤] | 负伤 | OK ; OK | ●◆把 ; 主 | ●w,n,t |
| | 受伤 | OK ; OK | ●■把 ; ◆主 | ※ |
| [身] | 翻身 A | ●ok ; [次] ◆样 | ■把 ; ※ | w,n,t |
| | B | OK ; [次] ◆样 | 把 ; ◆主 | OK |
| | 起身 A | ●ok ; ◆次 | 把 ; 主 | ●◆ok |
| | B | ※ ; ◆次 | ◆把 ; ※ | ●w,n,t |
| | 献身 | ●◆ok (样) ●次 | 把 ; ●◆主 | ●w,n,t ◆n,t |
| [事] | 多事 | OK ; [样] | ※ ; 主 | ※ |
| | 费事 | OK ; [样] ■次 | ※ ; 主 | ◆N,t |
| | 闹事 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | ※ |
| | 惹事 | OK ; OK | 把 ; 主 | ※ |
| | 省事 | ok ; [样] ◆■次 | ●■把 ; 主 | OK |
| | 找事 A | ◆ok ; ◆次 | ◆把 ; ●■主 | w,n,t |
| | B | OK ; OK | ◆把 ; ※ | OK ; ※ |
| [誓] | 发誓儿 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | w,n,T |
| | 宣誓儿 | ok ; [样] ●◆次 | 把 ; 主 | ●w,n,t ◆n,t |

注釈① “当着(这个/那个)面” というアスペクト助詞を必要とする。

“出面” A 名義を使う, B 自分で出向く; “发热” A 病気で高熱を出す, B 高温になる; “翻身” A 不遇な境遇から解放される, B 寝返りをうつ; “起身” A 出発する, B 眠りから起きる; “找事” A 仕事を探す, B アラ探しをする。

離合詞に“這個／那個”を挿入した合成語拡張形式について (一) (大滝)

<表 I - 4 >

| | 離合詞 | 【考察1】 | 【考察2】 | 【考察3】 |
|------|------|--------------|----------|----------------|
| [手] | 分手 | OK ; [次] | (把) (主) | ●w,n,t |
| | 拉手① | ●■[次] ◆■样 | 把 ; 主 | OK |
| [书] | 背书 | OK ; OK | 把 ; 主 | ●ok ◆■w,n,t |
| | 读书 A | OK ; [样] | ◆■把 ◆■主 | ◆■ok / w,N,T |
| | B | ●ok ; [次] | ●把 ; 主 | ●◆ok / ■w,N,T |
| | 教书 | ok ; [样] ●◆次 | 把 ; 主 | w,n,t |
| | 念书② | OK ; [样] | 把 ; 主 | w,n,t |
| [税] | 漏税 | OK ; OK | 把 ; 主 | ●ok ◆w,n,t |
| | 纳税 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | w,n,t |
| | 上税 | OK ; OK | 把 ; 主 | w,n,t |
| [头儿] | 带头儿 | OK ; OK | 把 ; 主 | ※ |
| ▼ | 对头 A | ◆ok ; ◆ok | ◆把 ; ◆主 | ※ |
| | B | ※ ; ※ | ※ ; ※ | ◆■ok |
| | C | ●ok ; ●次◆样 | ●把 ; (主) | ●ok [跟] ■w,n,t |
| | 开头儿 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | ※ |
| [弯儿] | 拐弯儿 | OK ; [样] ■次 | 把 ; 主 | ※ |
| | 转弯儿 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | ※ |
| [心] | 操心 | ok ; [样] ●◆次 | 把 ; 主 | OK |
| | 担心 | OK ; [样] ◆次 | ●◆把 ; 主 | OK |
| | 费心 | ●■ok [样] ■次 | ※ ; 主 | ※ |
| | 留心 | ok ; (样) (次) | 把 ; 主 | ●ok ◆w,n,t |
| | 省心 | OK ; [样] ■次 | 把 ; 主 | ※ ; W,N |
| [信儿] | 报信儿 | OK ; OK | 把 ; 主 | ※ |
| | 回信儿 | OK ; OK | 把 ; 主 | ※ ; T |
| [学] | 办学 | ok ; [样] ●■次 | ●把 ; ●主 | w,n,t |
| | 放学 A | OK ; ●◆样次 | ●◆把 ; 主 | w,n,t ◆ok |
| | B | ●ok ; ◆样次 | ◆把 ; ◆主 | ◆ok |
| | 留学 | OK ; [样] ■次 | 把 ; 主 | w,n,t |
| | 入学 | OK ; [样] ■次 | 把 ; 主 | ※ |
| | 上学 A | OK③ [样] ■次 | ◆把 ; ◆主 | ●◆w,N,T |
| | B | ◆ok ; [样] | ◆把 ; ◆主 | ◆ok |
| [意] | 介意 | ●◆ok ; ●◆ok | ※ ; 主 | ●ok [向] |
| | 留意 | OK ; [样] | 把 ; ※ | ※ |
| | 如意▼ | ●ok ; ●◆ok | ※ ; ●◆主 | ●ok ◆n |
| ▼ | 在意 A | ◆ok ; ◆ok | ※ ; ※ | ●w,n,t ◆n,t |
| | B | ◆ok ; ◆ok | ※ ; ※ | ◆ok |

注釈① “握手”に比べて、親密なニュアンスがでる。異義「助け合う」。

② 『離合詞500』では「朗読する」の意味では離合詞用法がない。

③ 「こんな学校に通学するなんて」という貶義。

“读书” A 勉強する, B 在学している; “对头儿” A 異常である, B 間に合わせる, C 仇どおしになる; “放学” A 毎日学校が終わる, B 定期休暇になる; “上学” A 毎日通学する, B 小学校へあがる。

“在意” A 腹をたてている, B 気にかけている。

<表 I - 5 >

| | 離合詞 | 【考察1】 | 【考察2】 | 【考察3】 |
|-----|---------------------|------------------------|--------------------|--------------------|
| [灾] | 救灾 A 帮助人 B 消除 | ■ok ; ◆样 ◆ok ; ◆ok | 把 ; 主 把 ; 主 | ◆ok ◆ok |
| | 受灾 | ok ; [样] ◆■次 | ●◆把 ●◆主 | T |
| [帐] | 买帐 | ok ; [样] ◆■次 | (把) ; 主 | O K |
| | 算帐 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | w, n, t (谁的 = 反語文) |
| [针] | 打针 | O K ; O K | 把 ; 主 | w, N, T |
| | 扎针 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | ※ |
| [职] | 兼职 | O K ; [样] ◆次 | 把 ; 主 | O K |
| | 免职 | O K ; ●ok | 把 ; 主 | O K |
| [嘴] | 顶嘴 | O K ; O K | (把) ; 主 | O K |
| | 亲嘴 | ●ok① ; [次] | 把 ; ●主 | O K |
| | 张嘴 A 开口 B 说话 | ◆ok ; ◆ok ◆ok ; ◆ok | 把 ; ◆主 ◆把 ; (主) | n, t ◆ok② |
| | C 求人 | O K ; [样] ◆次 | ◆把 ; ◆主 | ●■w, n, t ◆ok |
| [罪] | 犯罪 | O K ; O K | ●把 ; 主 | ●ok |
| | 受罪 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | w, n, t |

注釈① 統合意義として「こんな口づけ」という、行為全体を指す。

② 「むりやり話させる」という“开口”と同様の意味変化が生じる。

“救灾” A 他人を救う, B 災害を取り除く; “张嘴” A 口を開く、B 話しをする, C 人に頼みごとをする。

4 - 4, 離合詞用法一覧表・表 II

<表 II - 1 >

| | 離合詞 | 【考察1】 | 【考察2】 | 【考察3】 |
|---|------|--------------|---------|--------------------|
| 摆 | 摆阔 | O K ; ●◆ok | ●◆把 ; 主 | ※ |
| | 办公 | ●◆ok ; ●次◆样 | ●◆把 ●◆主 | ●ok [为] ◆■w, n, t |
| 办 | 报到 | ●◆ok ; ●次◆样 | ●◆把 ●◆主 | ●ok [为] ◆n, t |
| | 帮忙 | O K ; O K | 把 ; 主 | O K [给] |
| 报 | 贬值 A | ok ; [次] ●◆样 | (把) (主) | ※ |
| | B | ◆ok ; ◆ok | ◆把 ; ◆主 | ●◆ok [让] |
| 帮 | 表态 | O K ; O K | 把 ; ●◆主 | O K |
| | 撑腰 | O K ; O K | 把 ; 主 | ●◆ok |
| 成 | 成交 | ●ok [样] ●■次 | ※ ; ※ | ●w, n, t |
| | 吃亏 | O K ; O K | ■把 ; 主 | w, n, t (谁的 = 反語文) |
| 吃 | 出丑 | O K ; O K | 把 ; 主 | O K |
| | 答茬 A | ●◆ok■次◆■样 | ※ ; ◆主 | ●◆ok |
| 出 | B | O K ; O K | ●◆把 ●◆主 | O K |
| | 打靶 | O K ; O K | 把 ; 主 | w, n, T |
| 答 | 打赌 | O K ; O K | 把 ; 主 | ※ |

“贬值” A 貨幣価値がさがる, B 人をわるく評価する; “答茬儿” A 口をはさむ, B 人にかまう。

離合詞に“這個／那個”を挿入した合成語拡張形式について (一) (大滝)

<表 II - 2 >

| 離合詞 | 【考察 1】 | 【考察 2】 | 【考察 3】 |
|------|--------------|----------|---------------|
| 带路 | OK ; OK | 把 ; 主 | ※ |
| 道歉 | OK ; OK | ●◆把 ●◆主 | ●◆ok |
| 赌钱 | OK ; ■次◆■样 | 把 ; 主 | w, N, T |
| 发财 | OK ; OK | 把 ; 主 | w, n, t |
| 发愁 | ok ; [样] ◆■次 | ◆(把) ; 主 | OK |
| 发狠 | OK ; OK | ●◆把 ; 主 | w, n, t |
| 发疯 | OK ; OK | ◆把 ; ◆主 | ●ok |
| 发炎▼ | ●ok ; [样] ●次 | ●把 ; 主 | ●w, n, t |
| 发言 | OK ; OK | 把 ; 主 | ●w, n, t |
| 防汛▼ | ●ok [样] ●◆次 | 把 ; (主) | ●◆w, n, t |
| 费力 | ok ; [样] ●◆次 | 把 ; 主 | ●◆ok ■w |
| 分红▼ | ●ok ; OK | 把 ; 主 | ●ok |
| 分类▼ | ●ok ; ●◆次 | 把 ; 主 | ●w, n, t |
| 负责 | OK ; OK | (把) ; 主 | ※ |
| 干活儿 | OK ; OK | 把 ; 主 | ●◆ok ■w, n, t |
| 告状 A | ◆■ok ; ◆■ok | ◆■把 ◆■主 | ◆■ok |
| 告状 B | OK ; OK | (把) ; 主 | OK |
| 鼓掌 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | ※ |
| 挂钩 | ok ; [样] ◆●次 | 把 ; 主 | ●◆OK [跟] |
| 过节 | OK ; OK | 把 ; 主 | T |
| 过年 | OK ; OK | 把 ; 主 | w, n, t |
| 害羞▼ | ●ok ; ※ | ●把 ; 主 | ●ok |
| 记录▼ | ●ok ; ◆■次 | ●把 ; 主 | ※ |
| 减产▼ | ●ok (样) (次) | (把) (主) | ●w, n, t |
| 讲理 | OK [样] (次) | 把 ; 主 | OK |
| 交差 | OK ; OK | 把 ; 主 | w, n, t |
| 交卷儿 | ●■ok [样] ■次 | 把 ; 主 | w, n, t |
| 揭短 | OK ; [样] ◆次 | 把 ; 主 | OK |
| 解围 | OK ; OK | 把 ; 主 | OK |
| 敬酒 | OK ; OK | 把 ; 主 | ●ok ◆w, n, t |
| 开会 | OK ; OK | 把 ; 主 | w, N, T |
| 立功 | OK ; OK | 把 ; 主 | w, n, t |
| 联欢▼ | ●ok② ; ◆样 | ※ ; ※ | w, n, t |
| 练兵③ | ok ; [样] ●◆次 | 把 ; 主 | OK |
| 留神 | ●■ok [样] ■次 | ※ ; ●主 | ※ |
| 卖劲儿 | OK ; ●◆样 | (把) ; 主 | ※ |
| 冒险 | OK ; OK | ◆主 ; 主 | w, n, t |
| 没辙▼ | ●ok ; ※ | (把) (主) | ●ok ◆w, n, t |

注釈①杨晓芬は裁判所に訴え出るのには“起诉”を使うとした。

②「こんなふうに、あんなふうに」という対照表現。

③具体的な兵隊とは関係なく「技能コンテストのための訓練」を指す。
“告状” A 裁判所へ訴えて、B 本人の上司へ個人的に訴える。

<表II-3>

| 離合詞 | 【考察1】 | 【考察2】 | 【考察3】 |
|------|--------------|----------|-------------|
| 免费▼ | ●ok ; (OK) | 把 ; 主 | ●◆ok |
| 募捐 | ok① ; ◆样 | ●把②●主② | w,n,t |
| 拍板 | ok ; [样] ◆■次 | (把) ; 主 | w,n,t |
| 拍照 | OK ; [样] ■次 | ●◆把 ●◆主 | w,n,t |
| 排队 | OK ; OK | 把 ; 主 | w,n,t |
| 谱曲 | ok ; [次] ●■样 | 把 ; 主 | ◆■w,n,t |
| 起草▼ | ●ok ; ●次●◆样 | ●把 ; ●◆主 | ※ |
| 起哄 | OK ; OK | ●◆把 ●◆主 | OK |
| 牵线 | OK ; OK | 把 ; 主 | w,n,t |
| 抢先 | OK ; [样] ■次 | ●◆把 ; 主 | OK |
| 请愿 | OK ; [次] ■样 | 把 ; 主 | ●ok |
| 绕远儿 | OK ; [样] ■次 | (把) (主) | ※ |
| 惹祸 | OK ; OK | 把 ; 主 | ※ |
| 认错 | OK ; OK | 把 ; 主 | OK |
| 认真 | OK ; ●◆次 | 把 ; 主 | ●w,n,t ◆n,t |
| 入迷 | OK ; [样] | ; 主 | ※ |
| 上台 A | ●◆ok ; OK | ※ ; 主 | ◆w,n,t |
| B | ■ok ; ◆■次◆样 | ●◆把 ; 主 | ●◆w,n,t |
| 使坏 | OK ; OK | ●◆把 ; 主 | ※ |
| 受罚 | OK ; OK | ●◆把 ●◆主 | n,t |
| 受累 | ok ; [样] ◆■次 | (把) ; 主 | ※ |
| 受骗 | OK ; OK | ※ ; ●◆主③ | OK |
| 受穷 | ●■ok ; [样] | ■把 ; (主) | w,n,t |
| 受训 | ok ; [样] ◆■次 | ●◆把 (主) | (谁的=反語文) |
| 输血 | OK ; ◆■样次 | ●◆把 ; 主 | OK |
| 算数 A | ok ; [样] ●◆次 | ◆■把 ; ※ | OK |
| B | ◆ok ; [次] | 把 ; ◆主 | ◆■OK |
| 抬扛 | ok ; [样] ◆■次 | ●◆把 ; 主 | n,t,(w) |
| 讨好儿 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | OK |
| 讨厌▼ | ●ok ; ◆次 | ※ ; ●◆主 | N,T |
| 挑刺儿 | OK ; [样] | (把) ; 主 | OK |
| 跳舞 | OK ; OK | 把 ; 主 | w,n,t |
| 偷懒 | OK ; OK | ●■把 ; 主 | ※ |
| 投标 | OK ; OK | 把 ; 主 | ●ok |
| 投票 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | OK |
| 投资 | ok ; [样] ◆■次 | ●◆把 ; 主 | w,n,t |

注釈①「あれやこれやと募金をつのる」という対比する表現。『離合詞500』での用例。今回の調査では※。

②能動と受動との意味の違いが生じる。

③楊光は“上当”の方を使うとする。

“上台”A劇を演じる，B役人になる；“算数”Aものの数にはいる、役に立つ，B計算する。

離合詞に“這個／那個”を挿入した合成語拡張形式について (一) (大滝)

<表 II - 4 >

| 離合詞 | 【考察 1】 | 【考察 2】 | 【考察 3】 |
|--------|--------------|----------|--------------|
| 下令 | OK ; OK | ●◆把 ; 主 | OK |
| 現眼 | ok ; ◆■次◆■样 | 把 ; 主 | OK |
| 享福 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | w, n, t |
| 行贿 | OK ; [样] ■次 | (把) ; ◆主 | ※ |
| 栽赃 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | ●ok (谁的=反語文) |
| 造孽 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | ※ |
| 造句 | OK ; OK | 把 ; 主 | ●◆w, n, t |
| 造谣 | OK ; OK | 把 ; 主 | OK |
| 沾边儿 | ●■ok [样] ◆次 | ※ ; 主 | w, n, t |
| 沾光 | ok ; [样] ◆■次 | ●◆把 ; 主 | OK |
| 掌权 | OK ; [样] ■次 | ●把 ; ●主 | ※ |
| 掌勺儿 | OK ; ◆■样■次 | ●把 ; 主 | w, n, t |
| 着急 | OK ; [样] ■次 | ※ ; 主 | ※ |
| 照办 | (ok) ◆■样■次 | ※ ; ※ | OK |
| 照相 | OK ; OK | 把 ; 主 | OK |
| 整风 | ●■ok ; (OK) | ●把 ; (主) | OK |
| 种地 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | OK |
| 种花 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | OK |
| 住院 | OK ; [次] ■样 | 把 ; 主 | ●◆ok |
| 抓药 | ok ; [样] ◆■次 | 把 ; 主 | w, n, t |
| 走私 | OK ; OK | ※ ; 主 | ●w, n, t |
| 做梦 | ●■ok [样] ■次 | ■把 ; 主 | w, n, t |
| 做主 | OK ; OK | ●■把 ; 主 | OK |
| ▼ 作客 A | ■ok [次] ◆■样 | (把) ; 主 | ※ |
| B | ●ok ; ◆ok | ※ ; 主 | OK |
| 作文 | ●■ok ; OK | 把 ; 主 | ●◆ok |

“作客” A 寄留する, B 訪問する (客人になる)。

注

- 1 複合語は合成語とは異なった文法範疇である。朱德熙1982《语法讲义》商务印书馆（第二章词的构造）では次のように定義している。

单纯词由一个语素形成，没有构造问题，因此我们要讨论的实际上只是合成词的构造。现代汉语合成词的构造方式有重叠、附加、复合三大类。（p25）

すなわち、合成語とは単純語に対する述語であって、形態素が複数含まれる単語のことを指す。複合語とは合成語のうちの1種類である。複合語を構成する形態素とおしの間には、フレーズ“词组”の基本的文法構造である「主述」「述目」「修飾」「述補」「並列」（本稿では「統合型」と呼ぶ）に相当する、語義に基づいた語構成（本稿では「統合形式」と呼ぶ）が成立している。統合型が文法的特徴から成立するものであるのに対し、統合形式は語義の関係によって成立する。

- 2 <凡例三、注音12>（p4）では、// の符号の用法についてこう記している。

その他の成分を挿入する時、語音上軽重の変化が生じる語句（词语）には、声調符号と丸点をつけたうえで二重の斜線を加えてある。例えば、【看见】には、kàn//·jiàn，【起来】には、qǐ//·lái と注音する。それは“看见”“起来”の中で“见”“来”字が軽声に読まれ、“看得见，看不见”“起得来，起不来”の中では声調をつけて読まれることを表している。（筆者訳）

本稿ではスクールグラマーの教科書で「～補語」として扱われる語句を、離合詞から除外した。

- 3 鹿，李両女史からの“这个／那个”の挿入法に関する内省報告（1990年当時）では、次のような用法の違いが区別されていた。ただし、二人のうち、一人しか○マーク（自分で使う）をつけなかった用法は使わない用法とみなした。△マーク（自身は使わないが、使う人もいるかもしれない）のついた報告も、使わない用法として扱った。

【这个／那个：ともに挿入可能】70個

把关，摆阔，帮忙，报信，表态，操心，出丑，搭茬儿，打靶，打赌，打针，带路，带头，担心，丢脸，读书（勉強する），赌气，对号，多事儿，发财，发愁，发火儿，翻案，费事，费心，负责，鼓掌，过关，记录，兼职，交卷儿，解围，夸口，留神，卖命，冒险，募捐，纳税，闹病，排队，赔礼，拼命，生病，使坏，受苦，受累，受骗，受气，受训，受罪，说话，说情，算帐，抬扛，违法，卸车，栽赃，造反，造孽，造谣，沾光，张嘴，着急，找事（あら捜しをする），照办，值班，种花，抓药，转车，做主

【这个：のみ挿入可能】23個

吃亏，当家，放假，加班，交班，揭底，解气，开会，开头儿，立功，联欢，领情，拟稿儿，拍板，拍照，赔本，上课，省事，失约，挑刺儿，跳舞，偷懒，享福，

離合詞に“這個／那個”を挿入した合成語拡張形式について (一) (大滝)

【那个：のみ挿入可能】13個

丢人, 賭钱, 发狠, 受罚, 输血, 送礼, 讨好, 讨厌, 投票, 现眼, 休假,
打针, 掌权,

アンダーラインのついた“失約”は、若い世代のインフォーマントの方から「使わない」という報告があった。語彙として古めかしくなっているためと思われる。本稿の調査対象から除外した。本稿では若い世代の語感に基づいて意味分析を行うので、上記106個の離合詞はすべて「这个／那个」ともに挿入可能とする報告を採用した。ただし、3人のインフォーマント全員がすべてを挿入可としたわけではない。

- 4 「文法的特徴」は単語レベルを越えて文脈（フレーズや句、文、文章を含む）ので問題とされる概念、「文法意義特徴」は単語の意義素を構成する意義特徴の一種類として、両者を区別することにする。「語義的特徴」と「語義意義特徴」も同様に区別する。
- 5 参考文献：大滝1996, p17。国広1994。

「現象素」とは、ある意義素が「それが含まれる叙述内容が表示する『状況』の中で表示できる『事物、心理論理または事物間の関係のイメージ』」のことである。そのイメージには典型的イメージ（その言語集団に属する人々の大半が、ほぼ一致して連想できるイメージ）と周辺イメージとが連続して存在するが、他の現象素との間には「イメージ表示できなくなる、一定の境界線」（示差的意義特徴として記述される）がひかれる。「現象枠」とは、複数の意義素と意義素とが統合型いくつかによって統合を繰り返し、一つの叙述内容を構成していった、句（文から文法的特徴『陳述』を除外しただけの形式）を構成し、『状況』を表示していくプロセスを、一つ一つ区切って表示する「イメージ連結のためのスキーマ（認知または思考のパターン）によってまとめられた現象素の集まり」のことである。

この本稿での現象素についての定義は、国広哲弥氏が国広1994で提唱した現象素の定義と、用語が異なっている。しかし、筆者の考え方は基本的に国広氏の提唱した現象素の概念を踏襲したものである。

- 6 語構成の異同は次の通り。

“报名” FF : FB / BF …… “签名, 提名” FF

“成人” FF : FB / BF …… “成交, 成套” FF, “丢人” FF

“刹车” FF : BF / FB

“分工” FF : FB / BF

同一形式の形態素の所属が「F」「B」に別れているもの。三つどもえは除く。

“工” …… BB : “罢工, 施工” FB : “怠工, 动工, 分工, 开工, 旷工,
招工, 做工”

FF: “分工”
 “学” …… BB: “失学” FB: “办学, 放学, 开学, 入学, 上学, 升学”
 FF: “同学”
 “命” …… BB: “革命”
 FF: “拼命” “要命”
 “力” …… BB: “尽力”
 FF: “用力”

- 7 筆者の文法研究は、次のような「文観」に基づいてすすめられてきた。
 単一統合型の2項は「主語」「述語」、複数統合型によるフレーズがつくる2項は「主部」「述部」と呼ぶ。話し手と聞き手とのコミュニケーションが行われる発話場面において、「話しの内容に対する話し手の立場表明(述定)」と「聞き手に対して伝達したいことを話し終わったという表明(伝達)」とが発話された時点で、「述部」に<陳述>という文法的特徴が担われる。そして「主部」にはそれに呼応する<陳述誘導>という文法的特徴が時間的にはフィードバックされた形で担われる。(ただし、日本語の助詞“は”などは、主部の終わりにあって、<陳述誘導>を担う)このように「主部」「述部」がおのおの<陳述誘導><陳述>を担ったのち、この2項は「文の中の2項、主題と陳述」として認められる。主部と述部にはその文法レベルが主題と陳述へ上昇しない用法がいくらかでもある。例えば修飾フレーズに含まれる用法や、条件文の前句に含まれる用法などである。
- 8 本稿で用いる「限定性連体修飾」という文法概念は、「描写性連体修飾」という文法概念と対になっている。名称、内容ともに、刘月华1984の連体修飾語の2大別に相当する。本稿での考察は、限定性修飾という統合特徴に下位分類を加えていく形で進められる。
- 9 動詞の意義素によっては、第一次格であることもある。第一次格と第二次格との概念については、大滝1991,p13 参照。
- 10 具体的用例は「ある状況」(叙述時点と叙述地点が定まっている)を表示し、その中で、統合型は現象枠を、単語は現象素を表示する。本稿でいうところの「汎称」とは、「状況の中で、ある条件を満たしている事物、として範囲指定された類」について、さらに「すべての成員という限定」を加える文法的特徴である。
- 11 1990年当時の若いインフォーマントたちが、『中国語離合詞 500』離合詞用法一覧表を見て、“这个/那个”がともに挿入できるとした離合詞には、さらに次の53個が加わっていた。本稿ではこれらも基本資料として調査対象にした。
 补课, 成家, 吃苦, 出口, 出门, 发誓儿, 挂号, 拐弯儿, 过年, 过节, 还价, 回信儿, 汇款, 讲话, 交差, 叫门, 接班, 揭短, 结仇, 留学, 买账, 卖劲儿, 闹事, 念书, 破案, 起草, 起哄, 牵线, 抢先, 求人, 绕远儿, 惹祸, 惹事, 认错, 入迷, 入学, 撒谎, 上学, 生气, 受穷, 受伤, 受灾, 谈话, 投稿,

離合詞に“這個／那個”を挿入した合成語拡張形式について (一) (大滝)

投資, 泄密, 行賄, 沾边儿, 掌勺儿, 中毒, 种地, 转弯, 做梦,
ただし、“出口”“出门”については3人のインフォーマント全員が「語義が変
化する」と回答したので、離合詞の拡張形式とはみなさなかつた。また、李紹晶
氏は“受穷”“谈话”“沾边儿”“中毒”“做梦”について挿入不可とした。

参考文献

- 赵元任1968; *A GRAMMER OF SPOKEN CHINESE* 敦煌書局
朱德熙1982; 《语法讲义》商务印书馆
赵金铭1984; 能扩展的“动+名”格式的讨论《语言教学与研究No2》
鹿琮世, 李清华, 大滝幸子編著1990; 『中国語離合詞 500』東方書店
大滝幸子1991; 中国語離合詞が提起する文法問題(その2) 『明海大学外国語学部論
集第4集』pp97-106
大滝幸子1996; 状語中心語統合型の統合意義特徴—形容詞と動詞の組み合わせを対象
—として『東洋文化研究所紀要第129冊』pp1-62
国広哲弥1994; 認知的多義論—現象素の提唱『言語研究106号』日本言語学会
李清华1983; 谈离合词的特点和用法《语言教学与研究No3》
赵淑华&张宝林1996; 离合词的确定与离合词的性质《语言教学与研究No1》
刘月华1984; 定语的分类和多项定语的顺序《汉语语法论集》所収(1988)
相原茂1985; “亲嘴”の“嘴”は誰のもの? 『明治大学教養論集』176号 外国文学
George Lakoff1987; *WMEN, FIRE, AND DANGEROUS THING* The University of Chicago
Press
Rosch Eleanor1977; Human Categorization, in *STUDIES IN CROSS-CULTURAL
PSYCHOLOGY* London: Academic
益岡隆志1987; 『命題の文法』くろしお出版
— 1991; 『モダリティの文法』くろしお出版